

## 2024 年 4 月幹事会 セミナー幹事資料

### 1. 開催概要

日程：2024 年 8 月 28 日（水）～8 月 30 日（金）

場所：セミナーハウス クロス・ウェーブ府中（2024 年 8 月末で閉館）

### 2. 準備状況

- 会場：予約完了（報告済み）
- 協力会社：積水メディカル（主幹）、LSIM、新日本科学に夏セミナー運営の協力依頼を行い了承済み（各社 2 名ずつの予定）
- 一般参加者 54 名、会長 1 名、名誉会長 2 名、特別講演 2 名、チューター 6 名、組織委員 6 名、幹事会社/協力会社 9 名、功労会員等 5 名として、併せて 85 名参加の再見積もり取得済み（¥4,055,438）
- 昨年同様、組織委員/幹事会社/協力会社の参加費（宿泊費・懇親会費を含む）は談話会負担、交通費は自己負担とする予定（本日審議項目）

### 3. メインテーマ及びプログラム内容

以下の内容を提案します（本日審議項目）。

#### メインテーマ

Beyond the Dream ～薬物動態研究の基礎と可能性～

#### プログラム内容

【特別講演 1】2024 年 8 月 28 日（水）16:40～

濡木 理先生（東京大学大学院理学系研究科）：X 線結晶構造解析やクライオ電顕関連の話題

【特別講演 2】2024 年 8 月 29 日（水）8:30～

小野 賢二郎先生（金沢大学医薬保健研究域医学系脳神経内科学）、中山 隆宏先生（金沢大学 ナノ生命科学研究所）ほか：AFM（原子間力顕微鏡）技術を用いたレカネマブとアミロイド  $\beta$  の相互作用解析など

【会長講演】2024年8月30日（金）8:30～

玉井 郁巳先生（金沢大学薬学部）：演題未定

特別講演候補

- ・ 掛谷 秀昭先生（京都大学薬学部）：Ah receptor を介したウイルスゲノム合成抑制作用を持つ新規抗ウイルス薬に関する話題
- ・ 馬場 健史先生（九州大学 生体防御医学研究所）：シングルセルオミクスの技術開発と応用に関する話題

【ラウンドテーブルディスカッション】

セッション①

低分子薬剤による新たな標的制御のための薬物動態研究

～低分子薬剤の基礎と可能性～

組織委員（継承略）：平林 英樹（武田薬品工業）、長坂 泰久（アステラス製薬）

① 若山 健太郎先生（大鵬薬品）

共有結合性創薬に関する話題

② 大崎 史雄先生（アステラス製薬）

PROTAC 創薬に関する話題

セッション②

中枢に到達する薬剤を創出するための薬物動態研究

～中枢移行性の基礎と可能性～

組織委員（継承略）：渡邊 伸明（第一三共）、永易 美穂（中外製薬）

① 立川 正憲先生（徳島大学薬学部）

BBB トランスポーターと脳疾患に関する話題

② 野崎 芳胤先生（エーザイ）

低分子中枢薬のトランスレーショナルリサーチに関する話題

セッション③

生体内現象を精度高く予測する薬物動態研究

～M&S の基礎と可能性～

組織委員（継承略）：坂本真吾（塩野義製薬）、渡邊貴夫（住友ファーマ）

① 前田 和哉先生（北里大学薬学部）

PBPK モデルを含めた数理モデル全般に関する話題

② 橘 達彦先生（中外製薬）

抗体医薬品の PK/PD モデル解析・予測に関する話題

#### 4. 今後の予定

- 特別講演演者，チューターへの正式な参加依頼（4月）
- 各講演の発表タイトルの決定（5月中旬）
- 募集要領，ポスター作成，参加募集受付（5月末）
- 協力会社との現地視察（6月予定）
- RTD の課題設定（7月予定）
- 演者の講演要旨（抄録&発表スライドの一部），略歴作成（7月末）  
など